

JISSEN GAKUEN

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

進化し続ける学園

実践学園中学・高等学校



2026

School Guide





将来の選択肢を広げる 確かな学力を育む中高一貫教育

生徒一人ひとりの未来と向き合うために、本学園が大切にしていること。それは、常に問題意識をもち、自分で考えて解決する力を育むことです。様々な体験を通じて学習するなかで、なりたい自分を発見し、輝く将来を自在に描けるように学園の4つの教育を柱に「一生学び続ける力」を身につける。6力年の一貫教育体制は、生徒一人ひとりの未来の羅針盤となります。

実践学園4つの柱

1

自ら「学ぶ」力を身につける

学習指導体制

「人生をより楽しく生きる」ために
物事の見方・考え方など
学ぶ意欲と姿勢を身につけていきます。

2

多様化する社会で 活躍できる力を身につける コミュニケーション デザイン教育

ワークショップを通して、
「自ら働きかける力」「仲間と共に感する力」
「コミュニケーションの場をつくる力」を
養っていきます。

3

日本を知る・世界で学ぶ グローバル教育

日本の伝統文化と異文化にふれ、
グローバル社会で通用する語学力や
幅広い見識を育てていきます。

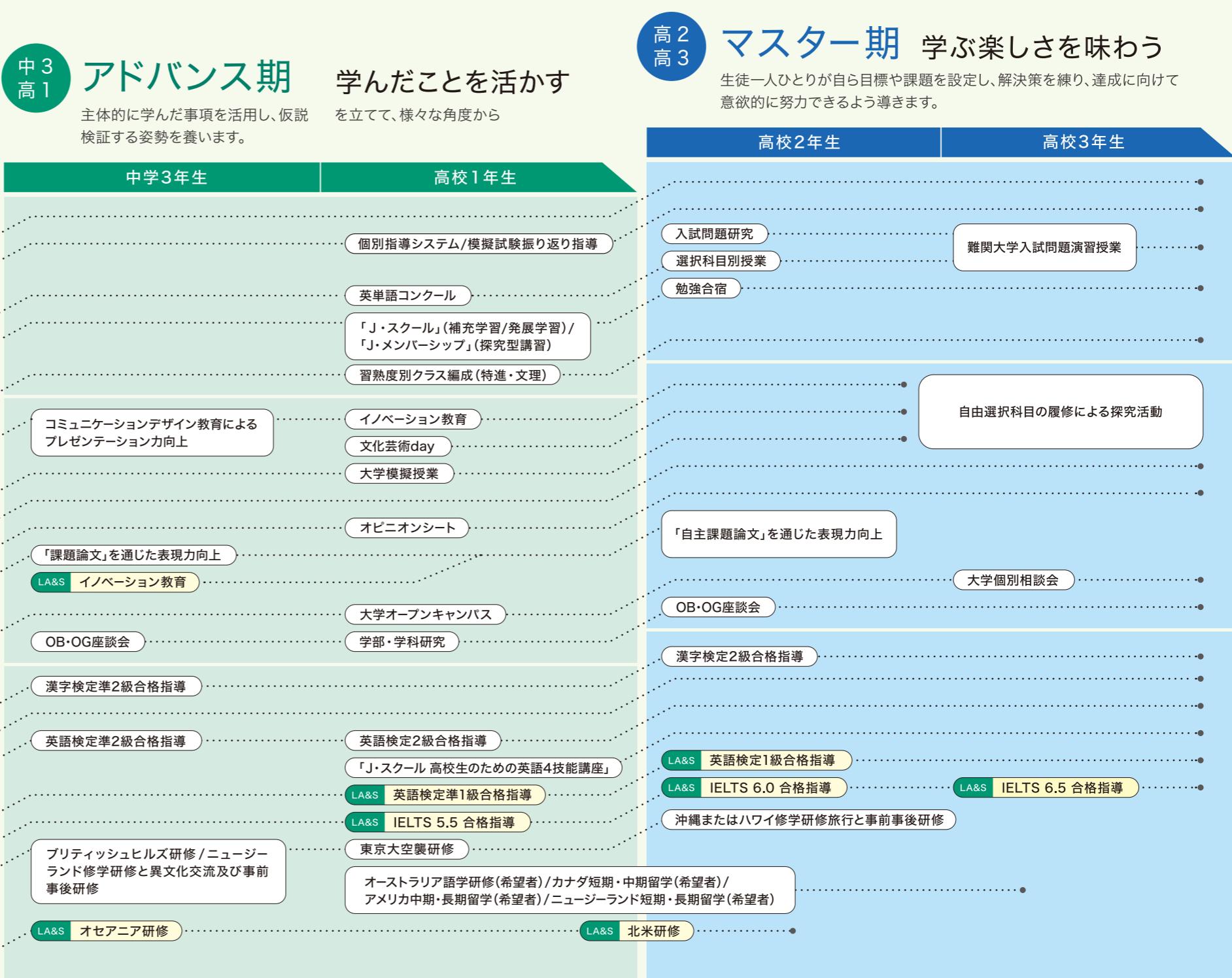
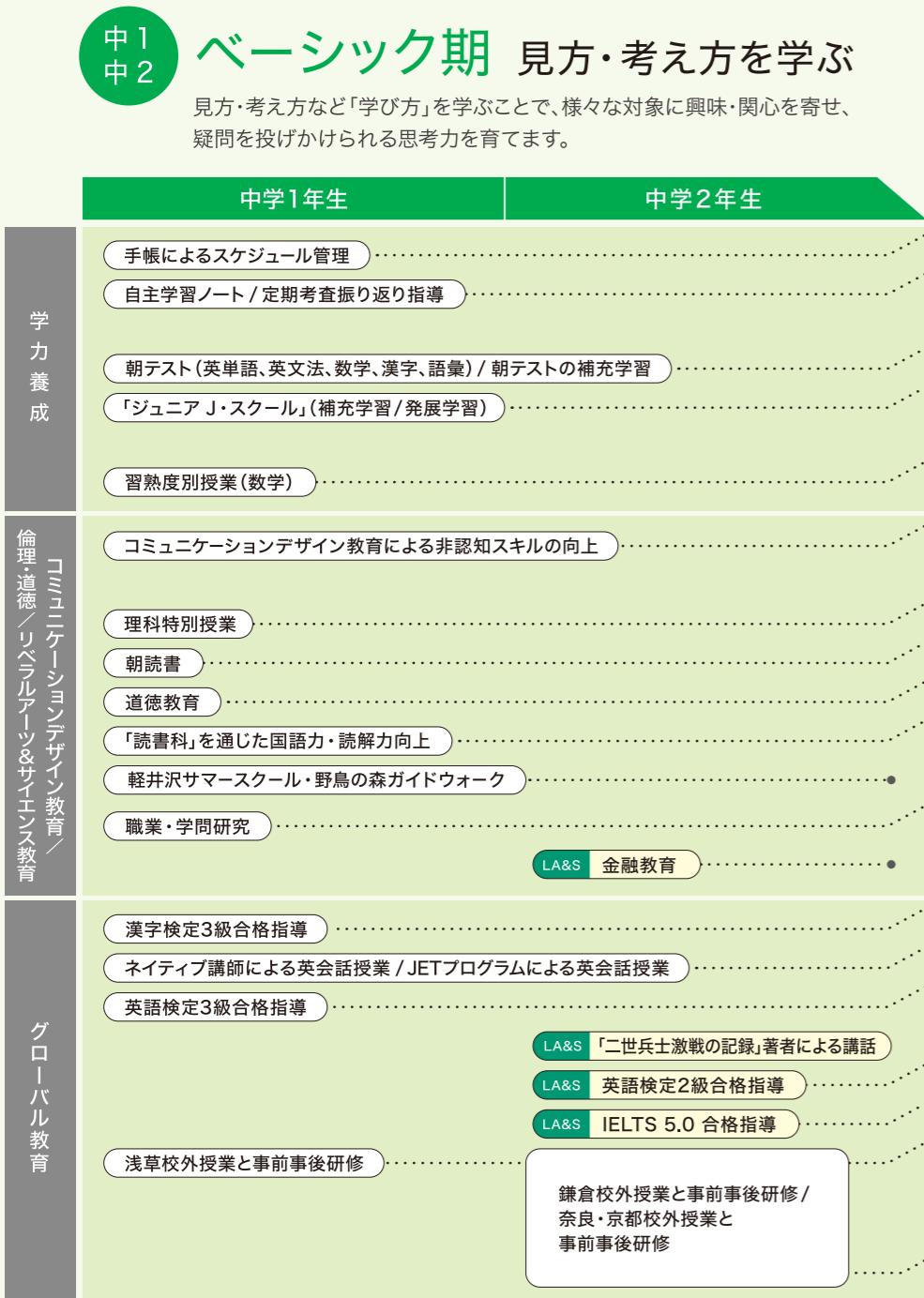
4

教科の枠にとらわれない 「学び」の本質を探求する リベラルアーツ& サイエンス教育

実体験をもとに、
あらゆる教養や多様性を理解して
受け入れていく土台を作ります。

6カ年中高一貫プログラム

実践学園の中高一貫教育は、6年間を2年ごと3つのステップに分けて学力を身につけ、倫理観・道徳心を養い、生きる力を育みます。



主体的な学習を促す 自主学習ノート

生徒が疑問や質問、調べた事等を記入して教員へ提出する「自主学習ノート」。教員が物事の見方などの方法論を記して返答し、主体的な学習を促します。

読み書きの総合力を育む 読書科

中学1年の「読書科」では、図書室の本の探し方から新聞の読み比べ、レポートの書き方などを学び、アドバンス期の「課題論文」作成につなげていきます。

授業への姿勢を整える 朝読書

朝のHR前の読書を通じて、表現力や感受性を養います。全学年が朝15分間の読書を行い、1日の「学び(学習・探究)」の準備態勢を整えます。

自己肯定感を高める 手帳の活用

試験前後に「学習計画の立案(Plan)」—考査の実施(Do)—振り返り(Check)—結果検証・次回の計画作成(Act)」のPDCAサイクルを手帳に記し学びます。

目標達成へと導く 英検対策強化

中学3年修了時で英検準2級合格、高校1年修了時で英検2級合格を目指し指導。J・スクールでの試験対策、ネイティブ教員による二次試験対策も行います。

論理的な表現力を養う 課題論文

中高一貫生は、「読書科」において課題を探求し、成果をまとめる「課題論文」を取り組みます。情報収集の他、考えを論理的に表現する力を養います。

現代社会への関心を高める オピニオンシートの作成

政治、経済、社会などの新聞記事を取り上げたシートを教員が作成。そこに生徒が考えを記述し、現代の課題、解決法を考えて思考力と表現力を鍛えます。

適した進路を摸索する 学部・学科研究

各大学が伝統的な学部の他、革新的な学部(国際学部、環境学部、情報学部等)を設置。各学部について調べ、自らの進路に最適な学部・学科を探究します。

夢の実現のための学び舎 自由学習館

生徒は学習目的に応じ、個別学習中心の「本館」、図書館機能を持つ「読書・調べ学習室」、職員室に近く質問しやすい「予習・復習学習室」を活用しています。

生徒へ個別指導を行う 模擬試験振り返り指導

進研模試ではデジタルサービスを活用し、苦手分野の克服を図ります。これらを基に教科担当やクラス担任が個別指導を行います。

学力向上をサポートする 個別指導システム

教科担当、教科主任、クラス担任、コース主任、教頭が連携して行う「生徒学力向上個別指導システム」。模試結果より生徒の課題を探り、受験をサポート。

第一志望合格を目指す 難関大学入試問題演習/勉強合宿

各生徒の第一志望大学合格に向け、難関大学入試問題演習に取り組みます。基礎知識の確認の他、思考力・表現力の向上を図り、解説力を高めています。

学習指導体制

学びの楽しさを実感するカリキュラム

未来を切り拓く
実践学園の教育のポイント

- 「なぜ」「どうして」等「考える」を重視
- デバイスを利用した参加型授業
- 授業・面談・進学講習で大学受験をサポート

グローバル社会やデジタル社会に対応する知識を活用・応用する知恵を磨きます。仲間と一緒に考え、想像力を高め、主体的な意見を積極的に発言し、共感し合い、創造性を育みながら学ぶ楽しさを味わいます。高校のカリキュラムでは、生徒一人ひとりの進路に合わせて履修科目を設置しています。高校1年次は共通カリキュラムで習熟度別のクラス編成となります。高校2年次より大学進学に重点を置いたカリキュラムに基づき、国公立大学と私立大学を目指す生徒でそれぞれカリキュラムを分けます。

▼高校カリキュラム表

国語		地理歴史		公民		数学		理科		體育		外國語		家庭		情報		理数		ホームルーム
現代の国語	言語文化	地理総合	世界史	日本史	倫理	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	数学B	物理基礎	生物基礎	英語	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅶ	
言語国語	言語表現	古典演習	現代文演習	漢文作法	論理	数学Ⅲ	数学C	数学Ⅳ	数学Ⅴ	物理	生物	英語	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅶ	英語表現Ⅷ
文学国語	文学国語表現	国語表現	漢文	論理	政治	数学Ⅵ	数学Ⅶ	数学Ⅷ	数学Ⅸ	化学	地学	英語	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅶ	英語表現Ⅷ
現代文化	現代文化	古典	現代文	漢文	論理	数学Ⅹ	数学Ⅺ	数学Ⅻ	数学Ⅼ	生物	地学	英語	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅶ	英語表現Ⅷ
1年	3	3				2	2			5	2		2	2	2					1 34-37 1
2年 文系	2	2	3			○ 4	4	2		4	3		○ 4	4	○ 4					1 36-39 1
国公立 理系	2	2	3			2		4		4	3		○ 4	4	○ 4					1 38-39 1
3年 文系	2	2	4	○ 1	○ 1	● 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4	△ 2	○ 1		○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	1 30-36 1
私大 理系	2		2	○ 1	○ 1	△ 2	△ 2	△ 1	△ 2	○ 4	2		○ 4	2	○ 4	○ 4	○ 4	○ 4	○ 4	1 30-36 1
2年 文系	4	3	2			○ 4	4	2		4	2		○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	1 35-36 1
私大 理系	2					2		4		4	3		○ 4	4	○ 4					1 35-36 1
3年 文系	2	4	2	○ 1	○ 1	● 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4	○ 2	○ 1		○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	1 26-34 1
私大 理系	2			○ 1	○ 1	△ 2	△ 2	△ 1	△ 2	○ 4	2		○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	1 21-32 1

*1単位は45分授業にて39週で実施する。

*○□△▽●▲の記号は、各学年でそれぞれの記号のうち、何れか1科目を選択する必修選択科目を示す。※日本史探究、世界史探究は、2年次で選択した科目を3年次も継続履修する。

*○の記号は自由選択科目を示し、2年次は最大3単位、3年次は国公立クラスでは最大6単位、私立クラスでは文系が最大8単位、理系が最大13単位選択する。

*学校設置科目については20単位を超えないものとする。※選択科目は希望者が少ない場合、開講されないことがある。

▼中高一貫 クラス編成

中学1年		中学2年		中学3年～高校1年		高校2年～3年	
一般(学力均等)クラス		一般(学力均等)クラス		習熟度クラス		①東大・国公立医・歯・薬系 進学クラス	
リベラルアーツ&サイエンスクラス		リベラルアーツ&サイエンスクラス		②難関私大・GMARCH 進学クラス		③私大・メディカル(医療系) 進学クラス	
リベラルアーツ&サイエンスクラス		リベラルアーツ&サイエンスクラス		リベラルアーツ&サイエンス 進学クラス			



学園では、主体的な学びにつながる学習指導体制を整えています。生徒一人ひとりの「なぜだろう」「どうしてだろう」の疑問・質問を大切にし、主体的な解決方法を支援しながら、「わかった」「できた」の体験を通して、学問の楽しさを伝えています。また、自己達成感や自己肯定感を味わう機会を多く提供し、主体的かつ自律的に、生涯を通じて学び続ける意欲、姿勢を育みます。

個々に寄り添い、力を伸ばす学習環境

在校生の声

基礎固めから応用まで ジュニア J・スクール

中学生

英国数の主要教科を中心に豊富な授業時間を確保しています。その上で放課後や夏期・冬期・春期の休業期間に講習を実施しています。中学段階の「ジュニア J・スクール」では、授業内容に沿う「基礎講座」・「活用・応用編」の「標準講座」・「発展講座」を開講しています。

学園独自の進学講習 J・スクール

高校生

レベル別・目的別に講座を設け、きめ細かい指導を行います。学園独自のカリキュラムとともに、受験指導に長けた講師陣が講義を行い、志望校合格に向けて確かな学力を効率的に身につけることができます。

探究型の進学講習 J・メンバーシップ

高校生

学園独自のプログラムによる「新しい形」での進学講習です。英語・数学・現代文の科目講習とともに、哲学対話や文章表現講座を通して思考力・論理力・表現力を培う探究型の講習もおこなっています。J・メンバーシップは、「志望校に合格する力」と「社会で生き抜く力」を養うとともに、学び続ける姿勢を身につけていきます。

志望校合格のための 入試問題研究会

高校生

高校1年生を対象として、「大学入学共通テスト」や「各大学の過去問題」の出題傾向や難易度・問題の解き方やポイントなどを学びます。入試問題の内容や傾向を把握することで、学んだ内容を普段の学習にいかすとともに、学習意欲・進学意識を高めることにも繋げています。

中学3年
高谷さん



生徒の学びを支える充実した学習施設 「自由学習館」

WEBで確認!



本館

2011年に完成した自由学習館は、生徒の学習意欲と知的探究心に応え、生徒一人ひとりが、クラスメイトと共に自由に学ぶ「学びの館」です。日々の勉強や進路について、チューターにいつでも相談することができます。

チューターは
学園の卒業生!



予習・復習学習室（生徒ホール／中野校舎2号館）
職員室に近い「予習・復習学習室」は、質問がしやすく、疑問をすぐに解決できる学習空間です。



読書・調べ学習室（別館／中野校舎3号館）
本に囲まれた「読書・調べ学習室」は、調べ学習や学び合いで理解を深める学習空間です。

コミュニケーションデザイン教育

実践学園では、コミュニケーション力を「自ら働きかける力」「仲間と共感する力」「コミュニケーションの場をつくる力」の三つの力と定義。ワークショップを通して生徒一人ひとりのメタ認知能力(自己を客観視し、多面的に考察する力)や自己調整能力といった資質・能力を発見し、定着させる取り組みを行っています。



詳細はこちら

コミュニケーションデザイン教育での学び

ワークショップ

中学

コミュニケーションデザイン教育では、コミュニケーション教育やキャリア教育として注目を集めているアート系ワークショップ(芸術表現体験活動)に加え、振り返り(省察活動)を行います。これは、生徒が体験したことを自分なりに意味づけることで、体験のより一層の定着を図る狙いがあります。1・2年生は週に一度、クラス単位での授業を実施。ワークショップに参加することが一番の学びにつながるよう、取り組みを続けています。

- アート系ワークショップ
(芸術表現体験活動)

他者と協働して特定の答えのない作品づくりと振り返り(省察活動)を行いながら、メタ認知能力を育成。作品づくりという体験を通して〈創造性〉を高め、定着を図ります。

- 「ピスケット」

ビジュアルプログラミングアプリ「ピスケット」の発明者、原田康徳氏をゲスト講師に招き、ワークショップを実施。グループでゲームを作成し、みんなで楽しく遊び、相互に評価しました。

- 「神動画を撮影しよう」

青山学院大学の苅宿俊文教授がワークショップ用に開発した「逆転時間」や「ドリコマ」アプリを使い、グループごとに「神動画」を撮影しました。

- 「ロボットプログラミング」

プレゼン力や多面的に考察する力を磨くために、ロジカルな力(論理的思考)を育成しています。Sphero(スフィロ)でのロボットプログラミングで、楽しみながらロジカルな力を学びます。

- 「マシュマロチャレンジ」



メタ認知能力の育成

中学

学園では、教科の学習=認知スキルだけでなく、非認知スキルを磨き、総合的な学力を身に付けています。具体的には、アート系ワークショップ(芸術表現体験活動)への参加や振り返り(省察活動)によって、非認知スキルであるメタ認知能力(自己を客観視し、多面的に考察する力)の育成を図ります。メタ認知の向上は、各教科の学習や学校生活、クラブ活動など、多方面に汎用できる力として、自ら学ぶ力を育んでいます。

プレゼン力を磨く

中学

中学1年生では、伝えることを「楽しむ」をテーマに、様々なスタイルでプレゼン力を磨きます。中学2年生では、「鎌倉」「奈良京都」の校外授業などとリンクしながら、地域や社会、仲間と「繋がる」ことをテーマに、プレゼン力をスキルアップしています。中学3年生では、「カフェテリアのメニュー作り」「SDGs」など、社会や組織に「参画する」とをテーマに、本格的にプレゼン力を磨きます。

イノベーション教育

高校

これからの中学生では様々な課題を解決するとともに、新しい価値を創造する力が問われます。イノベーション教育では、地域の課題解決をテーマに「未来をつくるアイデアを出す」ことを学びます。

- 「innovation GO(i.club)」

「教室」から全国各地のひと・もの・ことにお会い、イノベーションに挑むことで、未来をつくるための創造力を育みます。



在校生の声

初めから自分たちで考え
アイデアを伝える力が身につく
イノベーション教育

イノベーション教育では、ある地域の新たな商品や解決策などをグループごとに企画しました。実際に地域の人とつながり、グループごとにそのアイデアを寸劇にして発表した後、投票によって優勝グループが決定しました。普段の授業とは違い、自分たちで新しいことを考えられる体験ができる良かったです。いろいろな視点から物事を考え、新しいアイデアをまとめる工程がとても面白く、普段とは違う新たな刺激をもらうことができました。こういった学習が2カ月に1回ほど行われるため、徐々に考える力や発表する力が身についてきました。



高校3年
齋藤さん



グローバル教育

国内(ローカル)と海外(グローバル)の研修プログラム

中学のグローバル教育プログラム

日本文化を学ぶ

▶ 浅草

中1

▶ 鎌倉

中2

▶ 奈良・京都

中2

中学1年の秋に日帰りで浅草校外授業を実施します。浅草で江戸の文化を学ぶことで、自分たちの身近な地域(ローカル)に対する興味・関心を高めます。

異文化を学ぶ

▶ ブリティッシュヒルズ研修

中3

▶ ニュージーランド修学研修

[1泊2日]

中学3年では福島県の「ブリティッシュヒルズ」で留学体験を行います。「英語」のみの生活で、国際的マナーや習慣、グローバルな感覚を身につけます。

高校のグローバル教育プログラム

平和学習

▶ 東京大空襲研修

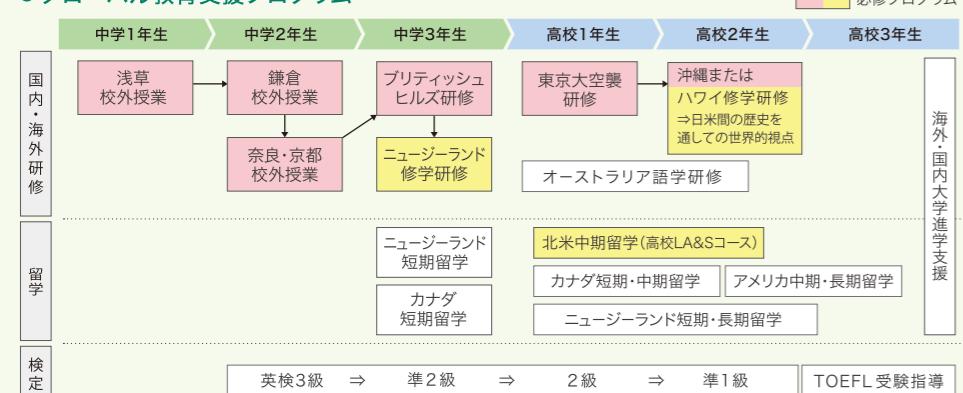
高1

▶ 沖縄修学研修 [4日間] または ハワイ修学研修 [6日間]

高2

高校1年次に東京大空襲・戦災資料センターを訪問し、戦災を体験した方のお話を聴講します。『二世兵士激戦の記録』著者による講話も実施。約80年前に起きた戦災を学び、「平和」について考えます。

● グローバル教育支援プログラム



● 近年の海外大学合格状況(直近5年)

合格大学	アメリカ アメリカ創価大学	1	アメリカ ジョージメイソン大学	1
ベルギー ルーヴェン・カトリック大学	1		アメリカ ノースアラバマ大学	1
イギリス ロンドン芸術大学	2		アメリカ アデルファイ大学	1
イギリス ケント大学	2		アメリカ ユタ大学	1
イギリス リーズ大学	1		アメリカ イノイノイ大学シカゴ校	1
ハンガリー 国立ペーチ大学	2		アメリカ ゴンザガ大学	1
ハンガリー 国立センメルヴィス大学	2		アメリカ サウスカラライナ大学	1
チェコ 国立マサリク大学	1		アメリカ ヘ斯顿大学	1
アメリカ アリゾナ州立大学	1		アメリカ サンフランシスコ州立大学	1
アメリカ ライコミング大学	1		アメリカ オレゴン州立大学	1

日本の誇れる伝統文化を理解し、表現しつつ、国際交流や異文化理解を通じて、語学力を向上させるとともに、グローバル社会で通用する幅広い見識を育てていきます。また、この方針に基づき、生徒一人ひとりの将来の可能性を広げるための学園独自の多彩な海外留学・語学研修プログラムを通して、語学力に裏付けられた国際人を育成します。

多彩な英語教育と日本の伝統文化にふれ、確かな国際感覚を育む

▶ 多角的な英語教育

1年次より、英語の授業は週6時間あり、このほか英会話の授業が週1時間あります。2・3年次は英会話と合わせ8時間あります。英会話の授業は、ネイティブ教員が担当。英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)習得を目指し、英語検定を受験しています。

▶ 文化芸術day

世界に通用する人材になるためには、自国の歴史や文化を知ることが重要です。その考え方から、学園では、日本が世界に誇る伝統芸能について学ぶ「文化芸術day」を開催しています。様々な団体を招き、生徒自らが選択した講座の体験を通じて、日本文化への造詣を深めています。



在校生の声

1ヶ月半のカナダ留学で
聞く力がアップ。
高校でも英語力を磨きたい

実践学園が母の母校であったこと、中高で4ヵ国以上に留学できることに惹かれ、入学を希望しました。英語は得意ではなかったのですが、中学3年生の時のカナダ留学前にネイティブの先生と英会話レッスンがあったので心強かったです。1ヶ月半の留学で、最初は英語があまり話せなかったのですが、知っている単語や文法でコミュニケーションをとり、帰国する頃には話す力以上に英語のリスニング力が伸びたのを実感できました。高校では、大学入試を見据え、英検準1級の取得を目指してがんばっています。



リベラルアーツ&サイエンス教育

実践学園のリベラルアーツ&サイエンス教育

環境教育(理科特別授業)

学園では環境教育に力を入れています。「実践の森・農園」や「軽井沢セミナーハウス」での学園施設を用いた体験学習や理科特別授業を通して、自然や環境を身近に感じ環境問題を取り組む姿勢を育んでいます。

▶ 実践の森・農園

生徒が「人と自然の命のつながり」を肌で感じ、地球の環境問題を「体験的に学ぶ場」として、2008年に「実践の森・農園」は完成しました。生物どうしの関わり合いを体験的に学ぶことができます。

▶ 軽井沢サマースクール

中1・中2

「軽井沢サマースクール」では、「思考力・判断力・表現力」を身につけるための充実した研修を実施しています。また、軽井沢地域の自然・文化・歴史遺産へのフィールドワーク体験を通して、机上では得られない「原体験による生きる力」を育みます。

理科年間教育一覧

対象	内容	備考
中1	東京大学 田無演習林 見学	校外授業
中1	自然教育園(目黒)	校外授業
中1・2	軽井沢サマースクール	宿泊研修
中1	実践の森 実習	屋上の生物の観察
中2	葛西臨海水族園	校外授業



大学模擬授業

大学における学びや研究が、これから社会、そして世界にどのように結びつき、役に立っているのかを体得するために、著名な大学教授を招いた大学模擬授業を行っています。この授業を通して、生徒は学問探究の奥深さとともに、日常の学習が社会にどのようにつながっていくかを理解していきます。なお、2024年度からは特別ゼミとして「倫理講座」、「経済講座」を実施しています。



課題論文

中高一貫生は、ベーシック期における「読書科」の取り組みをもとに、自分で決めた課題を探究し、その成果をまとめる「課題論文」を取り組みます。中学3年で下書きを行い、高校1年で清書を提出。アドバンス期を通じ、論文作成のための情報収集から始まり、様々な意見に基づいた自らの考えを論理的に表現する力を養います。

● 主な題材

- ・成功者の共通点
- ・「万里の河」から見るJ-POPの未来と可能性



学びの日

教室での日常の授業では体験できない「学び」も多くあります。そこで、1学期と2学期の学年末考査終了後、探究活動の一環として「学びの日」を1日設定しています。博物館や科学館を訪問し、日常とは異なる体験を通して、授業で学んだ知識を活用、応用して理解を深め、知的好奇心、探究心、豊かな人間性を育んでいます。



在校生の声

浅草、鎌倉、高尾山へ足を運ぶ
特別なカリキュラムで
楽しみながら学びを深められる

探究の日や学びの日が年に10回程度あり、いつも授業とは違う校内学習や校外授業が行われます。校内学習では、自分たちの将来や環境問題などテーマにそって話し合いワークシートを完成させます。校外授業では、浅草や鎌倉、高尾山、チームラボのアートなどに足を運びました。自由行動の時間もあり、テーマを決めて自分たちでどこに行くか、どう回るか決められます。この活動では、それほど話したことになかったクラスメイトと仲良くなれ、コミュニケーションも広がります。また、この学校には何事も本気で取り組む雰囲気があり、学びを深められます。



実践学園のSTEAM教育

STEAM教育で学びの意識をアップデートするきっかけに

学園では、2023年度よりSTEAM教育を開始しました。STEAM教育とは、科学リテラシーや問題解決能力だけでなく非認知能力（コミュニケーション能力、やり抜く力等）を高める教育と考えられています。日本ではSSH事業^{*}の成果として探究的な学習を経験した生徒は、経験していない生徒に比べてすべての能力において思考のレベルが高いことが示されています。今後、学園では文系理系問わずより多くの生徒にSTEAM教育を経験してもらい、「自ら考え行動する主体的な学び」へと学習意識をアップデートできればと考えています。

*SSH事業＝スーパーサイエンスハイスクール事業の略。先進的な科学技術、理数科教育を通じて生徒の科学的能力を培い、国際的に活躍する科学的技術人材を育成する取り組み。



▶ ロボットプログラミング

放課後の活動として、LEGOブロックを用いたロボットプログラミングを行っています。与えられたミッションに対して適切なロボットを組み立て、プログラムでロボットを操作していきます。このロボットプログラミングを通して参加した生徒はPPDACサイクル^{**1}を体験していきます。昨年度は宇宙エレベーター・ロボット競技大会^{**2}に参加しました。

*1 PPDACサイクルとはP(problem、問題)、P(plan、計画)、D(data、データ収集)、A(analysis、分析)、C(conclusion、結論)の頭文字をとったもので問題解決のフレームワークのこと。
**2 学生がレゴブロックなどでロボットを作製し、「宇宙ステーション」と「地上駅」間で物資を運ぶ競技。



▶ エッグドロップチャレンジ

中学2年生に対して、総合学習の時間にエッグドロップチャレンジを行いました。エッグドロップチャレンジとは、卵を保護するためのプロテクターをA4の紙1枚でつくり、高所から落とさせる競技です。20世紀中ごろにアメリカの大学において教育プログラムとして始まったとされており、物理法則や工学的なデザインの基本を、ものづくりを通して創造性を發揮しながら実践的に学びます。



2023年 LEGOを用いたロボットプログラミングを実施。

2024年 <放課後の活動>

- ・レーザー彫刻による作品づくりを実施。
- ・3Dプリンタを用いたものづくりに挑戦。
- ・自作PCの組立・ロボットプログラミングを習得。

<総合学習>

- ・中学1年生：プログラミングを中心に学習。
- ・中学2年生：エッグドロップチャレンジを実施。

<学園祭>

- ・全生徒対象：特別教室のピクトグラムを考えてもらうピクトグラムコンテストを開催。優秀賞の作品は、実際に特別教室の標識として採用。



文部科学省指定 DXハイスクール
(高等学校DX加速化推進事業) 採択校

2025年に文部科学省よりDXハイスクール校として採択されました。DXハイスクールは「ICTを活用した探究的・文理横断的・実践的な学びを強化する学校の環境を支援する」ものであり、この採択を受け、学園ではICT機器の新規導入、STEAM教育の増進、AIアプリの開発などにさらに力を入れていきます。

在校生の声

ロボットプログラミングに挑戦！AIアスリート選手権に参加し、優勝

STEAM教育の活動ではロボットのキットを用い、プログラミングして実際に動かす実験を繰り返すことで、問題解決能力を鍛錬しています。苦戦したのは、ロボットにエレベーターをつける工程で、各パーツを組み合わせて作るのが物理的に大変でした。完成までには、担当の先生に指導いただきながら週2回で3~4ヶ月かかりました。

また先生に勧められ、AIアスリート選手権大会「シンギュラリティバトルクエスト2024」に同級生3人で参加しました。AIによる画像を編集して動画作品を作り、優勝できました！将来、理工学部へ進みたいという夢をもつ私は、とても貴重な経験でした。

AIアスリート
詳細は[こちら](#)



幅広い教養を身につけた真のグローバルリーダーを育成する

リベラルアーツ＆サイエンス <LA&S>クラス

LA&Sクラスは、グローバル社会で必要な幅広い教養と多様な価値観を理解できる土台を作ることを目的としています。LA&Sクラスでは2年次より段階的にオールイングリッシュで授業を行い、担任は英語ネイティブ教員と日本人教員の2人体制となります。アクティブラーニング型で実体験の学びを重視し、国際社会で活躍できる人材育成を目指します。



3つの
教育方針

① 英語で学ぶ
バイリンガル育成

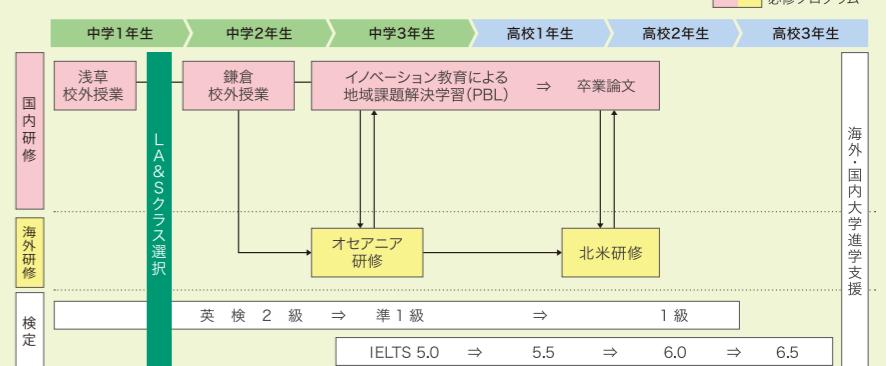
② 日本を知り、世界を学ぶ
グローバル教育

③ 多様な社会で通用する
異文化適応力の養成

LA&Sクラスのグローバル教育プログラム

▶ 国内から海外へと視野を広げ、 PBL(課題解決学習)に取り組む5力年

中1・中2での国内研修での学びを、オセアニア、北米などの海外研修でさらに深めます。中学3年から高校2年にかけて行う、地域創生プロジェクトのPBL(課題解決学習)での経験をグローバルなフィールドで活かしながら、個々がテーマをもってその本質を探求。ひとつのテーマに対して、日本語と英語という2つの言語、多様な価値観や視点から深掘りし、自らの答えを見つけていく過程を体験できます。



在校生の声

授業に夢中になっているうちに
自然に英語がでてくる
今から留学するのが楽しみに！

将来的に海外に関わったらと思い、学校を調べていくうちに実践学園のリベラルアーツ＆サイエンスクラスを見つけました。多くの授業はオールイングリッシュで、テーマにそってみんなで考えて発表するなど、面白い授業もたくさんあります。クラスメイトとの距離も近くみんなと自然に仲良くなれました。入学当初は英検3級で留学経験はありませんでしたが、オールイングリッシュの授業を受けて半年くらいで、ネイティブの先生とも自然に話せるようになっていました。これからの海外研修でホームステイをするのが、今からとても楽しみです。

中高一貫 LA&Sクラス
中学2年
高橋くん



もっと知りたい！ LA&Sクラス

Q1. どれくらいの英語力が必要ですか？

中学2年生から段階的に英語による授業を受けます。そのため英検3級程度の英語力があることが理想ですが、必須条件ではありません。「このクラスで学びたい」という強い意欲を持っていることを一番大切にしています。その姿勢があれば、英語力の差はすぐに埋めることができます。

Q2. 担任の先生は外国人ですか？

担任の教師は、日本人とネイティブ(外国籍)の2名体制となります。学級運営や授業を英語で展開しながらも、日本人の教師が生徒一人ひとりを丁寧にフォローしています。学園には8名のネイティブ教師があり、英語のみならず異文化を学ぶことができます。

Q3. 進学先は海外大学を目指すのですか？

特に国内・海外に限定せず、世界のトップ大学への進学を視野に入れた進路指導を行っています。生徒の特性に合わせて、中高の5年間の学びをさらに伸ばしていくような進路の実現を、教員と二人三脚で見つけていきます。

Q4. 他のクラスとの交流はありますか？

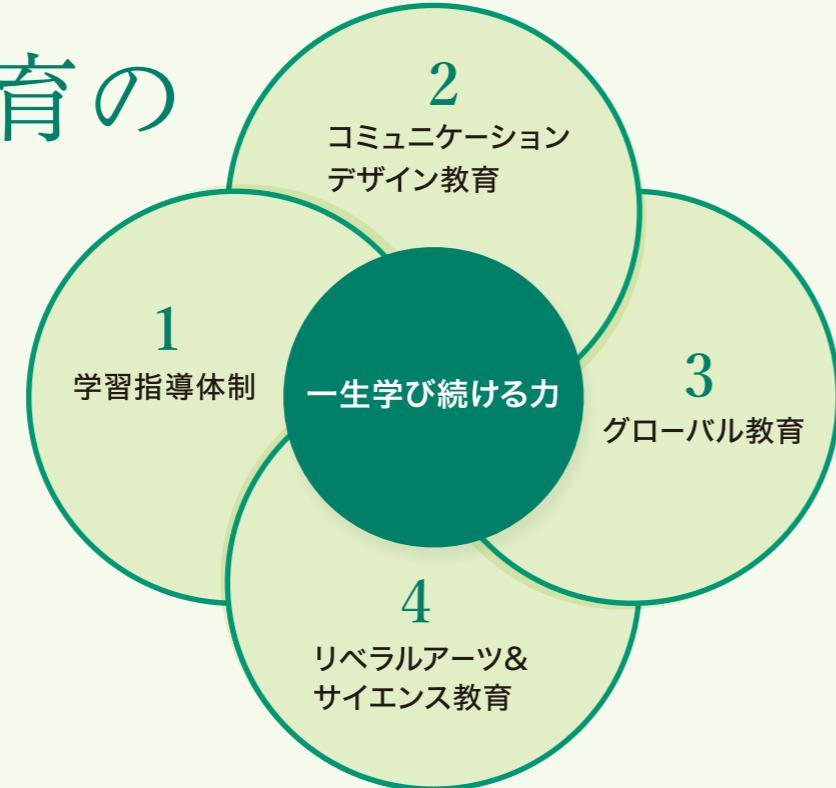
海外研修以外の学校行事や部活動は、学年合同で行われ、他のクラスの生徒と仲よくなる機会がたくさんあります。また、LA&Sクラスではタテのつながりも大切にしているため、LA&Sクラスや高校LA&Sコースの先輩との交流が多いのも魅力です。

Q5. LA&Sクラスの学習はいつから履修できますか？

中学1年生は全員共通の授業を履修し、中学2年生からLA&Sクラスを希望した生徒が、グローバル教育プログラムの授業、学習を受けることになります。

中高一貫教育の 目指すもの

実践学園の中高一貫教育は、各教科の授業を土台としながらも、グローバル社会で活躍できる人材の育成を踏まえ、リベラルアーツ＆サイエンス教育での教科横断の学びを実践しています。さらに、社会において重要とされるコミュニケーション能力を体系的に学ぶコミュニケーションデザイン教育は、学園独自の進化を続けています。これらの「体験」を通じた学びは、生徒の未来を切り拓く力となっています。



授業の取り組み

主要3教科の重点ポイント



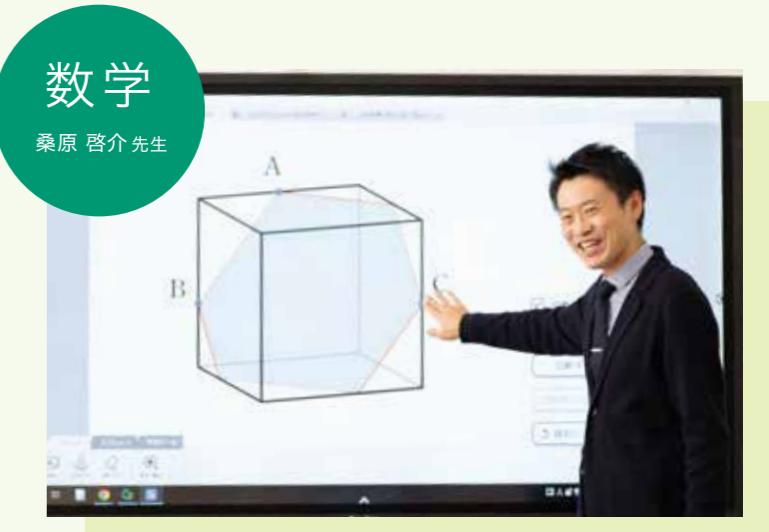
「読む」活動から「書く」ための 指導まで、読み書きの総合力を養う

中学期では基礎学力の底上げをしつつ、主体的な学習や意見交換を通して表現力を身につけています。反復学習、課題によって漢字の書き取りや文法への理解を深め、漢字検定対策も実施しています。朝読書の「読む」活動では文章の構造理解や心情把握に努め、記述問題にも取り組み「書く」ための指導を行います。

ベーシック期では、読解力・論理力・表現力など、読み書きの総合力を養う「読書科」という授業を行っています。アドバンス期では、授業内で課題を見つけ、情報収集や双方向での意見交換などを様々な場面で取り入れています。多様化する大学受験に対応し、基礎学力を養成する他、論文作成の指導も実施しています。

中高一貫だからできる6ヵ年指導で、 大学受験に必要な「読解力」を育む

基本的な計算(正負の数、文字式、方程式)は、小テストの他、放課後の「ジュニア J・スクール」を利用してしっかりと定着を図ります。また、中高一貫の6ヵ年の指導計画によって、高校数学は中学3年2学期から始まり、高校3年1学期で修了します。大学入学共通テストでは、教科書レベルの内容を理解するだけでは対応できません。長い文章から状況を把握するための「読解力」が不可欠です。中学の段階から文章題などに多くふれ、読解力の向上を目指しています。日頃から、身近な事象に対して数学が関わっていることを取り上げた探究学習なども行っています。



単語習得の「朝テスト」、リスニング練習の 「英文法」で、英語力を伸ばす

中学1・2年のベーシック期は丁寧な授業で、小学校で英語への苦手意識を持った生徒に対しても、成功体験を積み重ねることで学習意欲を高めます。基礎力を養うため、単語の「朝テスト」を実施し、基準に満たない場合は居残り学習でフォローします。また、短いリスニング練習を「英文法」の授業で原則毎回行います。

学習指導要領に沿った探究学習などについては、教科書やワークにあるものを取り入れています。また、大学受験対策としては、英検受験に対して意欲的な生徒が多いため、2級までは授業進度などに関係なく積極的に挑んでいます。令和6年度はスピーキングを含むアセスメント版のGTECを利用しました。

英語

加藤 悠先生



進学実績 STEP UP to UNIVERSITY

中高一貫の合格実績

		(年度)				
		2020	2021	2022	2023	2024
海外	海外大学		3		6	6
筑波大学				1		
お茶の水女子大学						1
東京外国语大学				1		
琉球大学				1		
都留文科大学	1					
早稲田大学			2	2	2	
慶應義塾大学						
上智大学	1					
東京理科大学		3	1			1
明治大学		4	4	1		2
青山学院大学		4	1			
立教大学	2	1			1	2
中央大学	5	3	4	1		1
法政大学	1	1	2			
学習院大学	1		2			
成蹊大学		2				4
成城大学	1	2	1	1		2
明治学院大学		1	1			1
獨協大学	1	1				1
國學院大学	3		2	1		1
武藏大学	1	4	3			1
日本大学	4	5	1	3		6
東洋大学	2	4	1	2		5
駒澤大学			3	2		3
専修大学		2		1		2

▼卒業生インタビュー

大学で卓球をする夢を実現! 入試前日まで学力は伸びると 励まされて頑張った日々

卓球に強い学校に入りたくて実践学園を選び、6年間部活を続けました。大学も卓球の強い早稲田大学に入るのが子どもの頃からの夢でした。中高一貫の特進クラスでしたが、本気で勉強を始めたのは高3の夏で1日10時間以上の勉強を続け、一般入試で合格しました。担任の先生も早稲田大学出身で「現役生は入試の前日まで伸びる」と励ましていただきました。環境もレベルも高い早稲田大学で、“大学で卓球をやる”という夢を叶えられ嬉しいです。



早稲田大学
教育学部
有瀬さん

勉強も部活も諦めずに 実力をつけて憧れの女子大へ

中学では勉強が苦手でしたが、努力することの大切だとコソコソ続け、高校では成績を上げることができました。中学からバレーボール部に所属し、勉強同様諦めないことで高校ではレギュラーを獲得。大学受験は指定校推薦で、評定のほか校内テストの成績もクリアして合格をいただきました。中高一貫クラスはアットホームな雰囲気で、先生方も温かく親身になっていただけるので6年間とても充実していました。将来は、人と関わる仕事ができたらと思っています。

東京女子大学
現代教養学部
常本さん



約1年の海外留学を経て 英検準1級を取得! 大学でも留学で英語を極める

中高一貫で大きな経験となったのは、ニュージーランドに1年間近く留学したことです。ホームステイ先はお子さんがたくさんいるご家庭でコミュニケーションも多くとれたので、日常会話が上達しました。大学受験は英検準1級と英会話力を活かし、英語で行う面接がある中央大学に公募推薦で合格。その後、一般受験で明治大学を受験し、入学を決めました。大学進学後も留学にはぜひ行きたいと思っています。実践学園は勉強だけでなくスポーツ、芸術など、それぞれが夢中になれるものがあり、親方にサポートしてくれる先生方もいる心強い環境です。

明治大学
商学部
羽生さん



一般入試で受ける前に 先生のアドバイスで推薦に挑戦 第一志望の理系学部に合格!

中高一貫の特進クラスは、思っていたよりも明るく親しみやすい雰囲気でした。塾には通わず、ジュニアJ・スクールと学校で申し込む教材などで勉強していました。もともと伝統工芸に興味があったのですが親から職業に対するのは難しいと言われ、好きだった理系分野に進むことにしました。お茶の水女子大学を一般入試で受けるつもりでしたが、先生から推薦を薦められて挑戦することに。志望理由書や面接について手厚く指導してくださいたおかげで合格できました! 将来は、データサイエンスに伝統工芸を組み合わせることに挑戦したいです。

お茶の水女子大学
共創工学部
大野さん



卒業生メッセージ JISSEN GAKUEN OB & OG

将来の進路が多様な実践学園の先輩の方々に学生時代に得たものを社会でどのように活かしているのか、お聞きしました。

6年間で学んだ 自己管理能力を生かし、 製薬の研究に励む

実践学園の先生方は、いつも親身になってくださいました。夢の実現には自らの努力が最重要ですが、その努力をサポートし、しっかり受け止めてくれる土壌が実践学園にはあります。卒業後は東京大学大学院で研究経験を積み、製薬会社に就職。革新的な治療薬の創出に向け、製薬会社の薬の安全性に関する研究に努めています。中高6年間で学んだ自己管理能力を生かして仕事に取り組み、世界中の人々の健康に貢献したいと考えています。



研究職
製薬会社勤務
2013年卒
須藤さん

実践学園は、 目標や目的を持って 自分なりの成長ができる学校

実践学園は、目標を持ち入学した生徒だけでなく、入学後にそれを見つけた生徒にとっても、サポートしてくれる先生が多く、とても過ごしやすい環境でした。誰もが自分が目指す、自分なりの成長ができると思います。現在、卒業した当学園で物理の教師に就きました。教える立場から学園の良さを挙げるとすれば、生徒自身で学習する環境が整い、部活動が盛んで、生徒と先生との距離感が程良い点。そんな環境が教師の道へとつながりました。



教師
実践学園 理科教諭
理学博士
2004年卒
二宮さん

吹奏楽部での感動体験が、 オーボエ奏者としての原動力に

現在はオーボエ奏者として演奏やレッスン等の仕事をしています。職業柄、海外の方と接する機会が多く、実践学園でのグローバル教育での経験は貴重でした。特に、中学でのニュージーランド修学研修では、想いを共有するためには語学が必要と、学びの原点に気づきました。また折に触れ、吹奏楽部での初の合奏で、言葉にはならない感動を覚えたことを思い返します。あの日の感激は、私が演奏を続ける原動力です。



オーボエ
奏者
2009年卒
鈴木さん

中高一貫だからこそ 手に入れられた 活かせる英語力

在学中は、自分のペースで大好きな英語を先取りで学ぶことができました。受験英語だけでなく英語検定のサポートにより、将来に向けた学習法や進路まで考えられました。現在は、中学生の頃から夢みていた航空会社の国際線グランドスタッフの仕事をしています。毎日英語を使しながらグローバルな環境で働けるのも、実践学園での6年間の礎があったから。充実した学園生活のおかげで、今の自分がいると思います。



国際線
グランド
スタッフ
航空会社勤務
2009年卒
伊部さん

「海外へ行け」という 先生の言葉で、新しい価値観を 受け入れられた

中高6年間バスケットボール部に所属し、日本の大学で競技を続けることが当然だと思っていました。そんな私に担任の先生が常識にとらわれず「海外へ行け」とアドバイスしてください、留学を決断しました。以来、いつも意識しているのが「新しい価値観は一度受け入れる」という考え方。これは、4年間の留学生活や今の仕事にもしっかりと活きています。現在は携帯電話会社に勤務し、充実した毎日を過ごしています。



会社員
携帯電話会社勤務
2016年卒
吉川さん

学園で得た教えを 現職のIT分野でも活かし、 社会貢献したい

中学、高校では海外への語学研修に参加し、何かに挑戦できる機会が多くありました。この経験は、今でも新しいことを始めるときに私の背中を押してくれます。実践学園では「当たり前のレベルを高くする」という考え方を学びました。この考え方方は大学生活を送る上でもたいへん役立ちました。今は、ITに関わる仕事をしています。これからは社会人として、社会の当たり前のレベルを高めることに貢献したいです。



会社員
通信会社勤務
2018年卒
菊地さん

スクールイベント SCHOOL EVENTS



実践学園生の1日 SCHOOL LIFE

• 1日の時間割 •	
朝読書	8:20～ 8:35
H R	8:35～ 8:40
1限	8:50～ 9:35
2限	9:45～ 10:30
3限	10:40～ 11:25
4限	11:35～ 12:20
昼休み	(予鈴13:00)
5限	13:05～ 13:50
6限	14:00～ 14:45
HR・清掃	14:45～ 14:55
下校時間(原則)	
一般 17:30／部活動 18:00	



クラブ活動 CLUB ACTIVITIES

実践学園のクラブは、スポーツ系15、文化系20と充実しています。毎年、全国規模の大会で優秀な成績を収めている部も多くあります。たくさんの生徒が学習と部活動の両立を目指し、日々頑張っています。

運動クラブ



卓球部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



男子バドミントン部

学習と部活動の両立を目指し、全国で勝つことを目標に活動。

競技と学業の文武両道を目指し、自己に挑戦するプロセスで人間力を高めることを理念に活動。

目標高く、全員が同じ意識を持ち、練習をすることを大切に活動。

「何事にも向上心を持って成長する」をテーマに、全国大会ベスト8以上を目指して活動。



女子バドミントン部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



女子ダンス部

学習と部活動の両立を目指し、関東大会や全国大会に出場して勝つことを目標に活動。

部活動を通じて、人間的に成長することがクラブの目標。学習と両立させながら活動。

全部員がソフトテニス大好きで、経験者・初心者問わず向上心を持って練習に参加。

ヒップホップ・チアダンスの中高生が一緒に活動。各種大会や実践祭などに参加。



基礎・基本を大切に、文武両道を目指して活動。



6年間で基礎技術・体力の向上を心がけて練習。区の大会を中心に東京都リーグにも参加。初心者歓迎。



基本の動作を大切にし、中野区で1つでも多く勝てるよう、日々練習を実施。



高校生と一緒に、段取得を目指すのが目標。



高校生と一緒にトラック種目を中心活動。



初心者は、まずはスコア90を切る事を目標として練習。関東大会7年連続出場。



基本・移動・組手等をしっかり身につけるように、日々練習。

二次元コードから各部のHP・SNSへアクセスできます。



文化クラブ・同好会



書道部



華道部



茶道部



マンガ倶楽部

臨書・創作書道やペン字などにもチャレンジ可能。各種書道展にも出品。

小原流の生け方やフラワーデザインに挑戦。華道のお免状取得も可能。

表千家の点前や作法を中心に学園祭に向けて活動。茶道のお免状取得も可能。

同人誌『サテライト』制作と学園祭での作品発表、等身大作品の制作を中心に活動。



美術部



演劇部



JESS(英語部)



合唱部

デッサン・水彩・油彩・木工・その他、美術に関わることは何でもチャレンジOK。

高校生と一緒に活動するアットホームで楽しい部活。遊びに来てね。城西地区夏季大会奨励賞。

映画鑑賞・歌・ゲーム・スピーチetc.ネイティブの先生を中心に、中高合同で楽しく活動。

実践祭などの発表に向けて、高校生と一緒に活動。コンクールなどにも出場。



写真部



家庭科部



科学部



吹奏楽部

写真を「自分の表現」として楽しめるクラブ。撮影散策や合宿などあり。

調理や手芸、季節の行事などを学年関係なくみんなで楽しみ、環境のことも考えながら活動。

学園祭にて研究内容を発表。普段の活動は、部員自らが自主的に各実験を実施。

定期演奏会に向けて練習。老人ホーム慰問演奏・第9支部親睦音楽会等でも幅広く活動。



箏曲部



パソコン同好会



棋道同好会(将棋)



鉄道研究同好会

2016年設立。邦楽の美しさを学ぶと共に、演奏会開催を目標に活動。

ゲーム・プログラムなど、部員ごとにテーマを策定して作品づくりに取り組む。

基本的には、一人ひとり各自のペースで活動。

ジオラマの制作とコンテストへの出展、鉄道博物館の見学などを実施。



クイズ研究同好会



青少年赤十字同好会(J.R.C.)



映画同好会



JAZZ研究同好会

高校生クイズへの出場を目指し、早押しボタンを利用してクイズの練習を実施。

高校生と一緒に活動。手話・点字・赤十字活動・各種ボランティアに参加。校外活動もあり。

オリジナル作品の制作を実施。脚本作りから撮影、編集など、高校生と一緒に活動。

2021年創部。ドラム・ギター・ベース・ピアノ・管・弦楽器を揃え、ライブ・コンテストを目指す。

施設・設備 SCHOOL FACILITIES

学習・行事・部活動に集中できる環境

○ 中野校舎



カフェテリア



音楽室



芸術室



茶室



コンピュータ室



視聴覚室



第2理科室



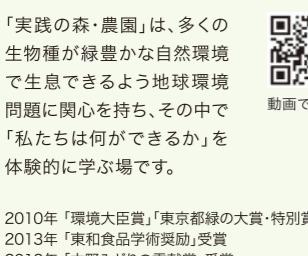
技術・家庭科室



調理室



実践の森・農園



「実践の森・農園」は、多くの生物種が豊かな自然環境で生息できるよう地球環境問題に関心を持ち、その中で「私たちは何ができるか」を体験的に学ぶ場です。

2010年「環境大臣賞」「東京都緑の大賞・特別賞」受賞
2013年「東和食品学術奨励」受賞
2018年「中野みどりの貢献賞」受賞



▶ 中野校舎の特徴

教室の見える化



開放感のある教育環境は、生徒の自由な発想での学習を促進します。また教員は授業の取り組み内容をお互いに確認し合うことがいつでも可能です。

廊下壁のホワイトボード化



「校舎全体を教室に」を目的に、全校舎の教室外の廊下においても教員と生徒が勉強できる設備を整えました。生徒へのメッセージ、伝達事項など必要情報の伝達ができます。

ふれあいコーナー



職員室前の「ふれあいコーナー」では、休み時間や放課後に授業のわからない部分を質問したり、進路について教員と面談を行います。対話の積み重ねで、教員と生徒の信頼関係を築いています。

ICTを活用した授業環境 ICTを導入し、理解しやすい授業を展開

実践学園ICT紹介動画



▶ デバイスの活用 (電子黒板、iPad、Chromebook等)

各教室に電子黒板(2021年度リニューアル)を設置し、プレゼンテーションソフトやオンライン教材を活用した授業を展開。生徒は学園のデバイス(iPad、Chromebook)を利用し、自宅・校内・校外で、より深い学びを実現しています。



▶ アプリの活用 (Google for Education他)

生徒は自身のGoogleアカウントを持ち、学校生活に必要な様々なアプリを活用して学んでいます。オンライン授業やホームルーム等で活用する他、自主学習型のWEBサービスを導入した「反転授業」や生徒一人ひとりに適した学習に役立てています。

○ 高尾教育・研修センター 動画で確認!



「スポーツを行うものから科学するものへ」と進化させる高尾教育・研修センター。スポーツ・サイエンスコースの授業を行うとともに、学習とスポーツを通して幅広い教養と生きた体験を学び、豊かな人間性を育む様々な教育活動を行っています。1号館は宿泊が可能で食堂を備えた多機能の研修施設(①②)、2号館は教育棟となっています(③)。また、室内運動場(④)があります。

○ 軽井沢セミナーハウス



緑豊かな大自然に包まれた軽井沢セミナーハウスは、生徒の知的好奇心を育む学び舎です。また、教員のスキルを磨き、レベルを高める研修の場としても活用しています。



山手通り沿いに新設された施設「共学館」。多様な学びに対応する新たな学習空間の場に加え、スポーツ練習場と寮施設の機能を兼ね備えています。明るく開放的な学習空間は、生徒一人ひとりの夢の実現に大きく貢献する施設となっています。

▶ セキュリティ・安全・危機管理対策

ICカードの導入

生徒証にはICカードを導入。登下校時に玄関に設置されたカードリーダーにかざすことで、保護者の皆様に登下校状況をメール配信しています。個人情報の保護は万全です。



AEDを設置

中野校舎・高尾校舎ともにAED(自動体外式除細動器)を備え、AEDの取り扱い講習を徹底し、万一の場合に備えています。

応急手当奨励教育機関認定校



危機管理対策

校内倉庫に加え、防災備蓄庫に全校生徒・教職員3日分の防災用品を備蓄し、緊急の事態に万全な備えをしています。東日本大震災の際にも十分対応できました。



制服 SCHOOL UNIFORM

冬服

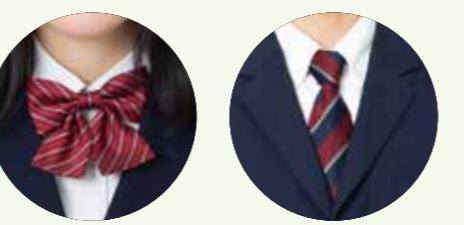
スカート別柄



スラックス別柄



リボン・ネクタイの柄は2種類。
高校生はエンジ色!



選べるアイテム

セーター



ベスト



夏服

スカート別柄



スラックス別柄



「可愛い!」「お気に入り!」と好評の制服。リボン・ネクタイの色は、中学生が緑、高校生がエンジで、柄も2種類あります。中学・高校ともに、ボトムスの柄も夏用と冬用で2種類。女子用のスラックスも揃っています。ソックスは中学が緑、高校が紺。ベストやセーターなどのサブアイテムも充実しています。

※女子スラックス制服はネクタイ・スラックスの柄、ともに1種類です。

ポロシャツ



ショートソックス



伝統と品格を胸に挑戦の先へ
新たな一步を



校長
野崎 啓太

実践学園は2027年に建学100年を迎えます。建学の精神(「学問の修得をとおして、自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくりをする」)のもと、大変多くの社会で活躍する人材を送り出してまいりました。そこで、建学100年に向けて、次のようなスローガンを掲げました。

「伝統と品格を胸に挑戦の先へ 新たな一步を」

このスローガンは、「一人ひとりの生徒が自主的・自律的に高い目標を設定し、自己実現に向けて挑戦を繰り返し、未来の可能性を広げることを、教職員が全力で支援します」という、本校の決意を表しています。

現代の変化の激しいグローバル社会においては、自ら考え行動する力が求められています。

本校は「眞の進学校」として、文理を問わず真摯な学びから、進学指導教育「J・スクール」講座や自学自習の場「自由学習館」など学校完結型の学習環境を活用し、一人ひとりの生徒に寄り添い、すべての教職員が連携して学問修得のサポートを行ないます。

そのことで知識の修得と修得した知識を社会に生かせる基盤の形成をはかり、卒業後の国公立大学や私立大学での学びや研究の基盤となる基礎学力と社会の変化に適合できる素養・知性を育成します。

また、本校のグローバル教育は単なる語学の修得だけを目的としておりません。日本の社会や伝統文化の理解を深める「ローカルな視点」と異なる国の社会や国際交流・異文化理解を深める「グローバルな視点」で、社会市民生活の多様性を体得・学び、グローバルな幅広い見識を身につけ、語学力に裏付けられたグローバル社会で活躍できる人材を育てています。

さらに、理数系教育を強化し、探究活動や「STEAM教育」、各種行事など主体的な活動や協働作業による情操教育を施し、思考力、判断力、表現力を育みつつ、倫理観、道徳心の涵養による人としての儀礼を身につけ、他者と協同する力から生まれるチャレンジ精神の形成をはかります。そして、多様な価値観を理解し、合意形成ができるコミュニケーション力と合意形成の結果を形にできる行動力と創造性を形成します。

このように、一人ひとりの生徒の可能性を最大限に引き出す指導に注力し、その熱意と挑戦が校内を日々活気づけています。

これからも「伝統と品格の継承」及び「挑戦に向けた支援」を胸に、教職員一同、心を込めて教育に取り組んでまいります。ぜひ本校で、自分自身の新たな可能性に出会ってください。

皆さんとお会いできる日を心より楽しみにしています。

学校説明会等スケジュール

WEB予約制

お申し込みはこちら



体験授業 小学生・保護者対象

7/26(土) 10:00-16:00 [授業・部活動体験、ミニ説明会]

学校説明会 小学生・保護者対象

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 第1回 5/24(土) 14:30 [2025年度入試報告] | 第5回 10/11(土) 14:30 [体験授業] |
| 第2回 6/14(土) 14:30 [体験授業] | 第6回 11/15(土) 14:00 [入試問題説明会] |
| 第3回 7/13(日) 10:00 [体験授業] | 第7回 12/21(日) 14:00 [入試体験会] |
| 第4回 9/13(土) 10:30 [授業公開] | 第8回 1/17(土) 14:00 [体験授業] |

※車での来校はご遠慮ください。※学校見学は、随時本学園WEBサイトにて予約を受け付けています。

イベントスケジュール

学園祭[実践祭] 9/20(土)・21(日) 中野校舎

※上記の予定に関しましては、今後変更になる場合もございます。必ず本学園WEBサイトでご確認ください。

スクールアンバサダーが
学園の魅力を楽しく発信中!!



SNSで魅力を発信!
Instagramをチェック▶



学校説明会で、魅力を発信!

学校紹介動画を制作!
YouTubeをチェック▶



アクセス



■ 東京メトロ 丸ノ内線・都営大江戸線「中野坂上駅」3番出口・A2出口より徒歩5分
■ JR総武線・中央線「東中野駅」西口より徒歩10分

■ JR中央線・京王線「高尾駅」南口より徒歩7分

最寄駅までの
所要時間

